

(第1面)

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 x 年 x 月 xx 日現在

ふりがな	にっぽん たろう	生年月日	昭和 35 年 4 月 20 日
氏名	日 本 太 郎		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしゅうおういっちょうめ	電話	
	〒 111 - 2222	090 - 1234 - 5678	
連絡先	〇〇県△△市中央1丁目1-1	メールアドレス	abcde@poiuy.com

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

孫の幼稚園を参観に行った際、子どもたちがブリキのおもちゃで遊んでいるのを見て驚く。おもちゃ自体も自分が子供の頃のものとは違ってデザイン、彩色ともとても凝ったものとなっており、自分も作ってみたいと思った。もともとプラモデルなどの模型作りが好きで手先も器用だと思し、長年製造にも携わっていたので、自分にも可能だと思った

強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

長くモノづくりに携わっており製造の工程、素材の性質、治具工具等ひとつおりは理解できる。手先も器用なので細かな加工は向いていると思う。
長く検査とか品質管理畑を歩いてきたので直接的にモノづくりをしたわけではなく、素材や機械の扱いについては再度学ぶ必要があると思っている。

将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

ブリキなどの金属素材を使ったおもちゃや模型を作りたい。息子はインターネットを使った物販をやっており、その方法を使えば、ニーズをとらえれば店舗を構えて宣伝をしなくても販売していけると思う。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

金属加工の基本的なトレーニングを受けたいと思う

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

60を過ぎても訓練施設が受け入れてくれるのか知りたい。難しいようなら知り合いの工場で教えてもらえない。

様式2 職務経歴シート

氏名 日本 太郎

令和 x 年 x 月 x 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月) 会社名・所属・ 職名(雇用形態)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
1	昭和 54 年 4 月 ～ 昭和 59 年 3 月 (5 年 0 ヶ月) 〇〇工業株式会社 ●●工場 製造二部 (正社員)	・精密部品の製造 ・組み立て	地元工場の製造部に採用された。モノづくりは楽しい。入社当初から、先輩、上司にかわいがってもらえた。設計の仕事に興味を持ち、独学でCADを学んだ。自分を試してみたいと考えていたところに、たまたま機械設計部で欠員があり、異動した。
2	昭和 59 年 4 月 ～ 昭和 63 年 3 月 (4 年 0 ヶ月) 〇〇工業株式会社 ●●工場 機械設計部 (正社員)	・設計業務一般 ・トレース業務 ドラフター・CADによる機械設計図面作成 ・簡易筐体設計	設計の難しさを知った。図面を作るのは楽しいが、上司が厳しく、長くは続けられないと思った。振り返ってみると、一番辛い一年間だった。
3	昭和 63 年 6 月 ～ 平成 3 年 5 月 (3 年 0 ヶ月) xx梱包運輸株式会社 ロジスティック部 (正社員)	・運送業 →引越担当営業職。梱包・運搬・積み下ろし・客先対応。代金回収など。	物を運ぶ難しさと楽しさを知った。お客様の新しい生活のスタートに役立てて嬉しい。給料もよかった。長く続けたいと思う一方で、クレーム対応がうまくできずに、上司に何度も注意を受けた。
4	平成 3 年 8 月 ～ 平成 18 年 7 月 (15 年 0 ヶ月) □□精工株式会社 ●●事業部 〇〇工場 製造部 (正社員)	検査チーム 特殊部品の受け入れ検査 製造チームの部品の検査	モノづくりの楽しさを再確認できた。検査チームでリーダー職を任された。チーム内が明るくなるとほめられた。◆◆製品の部品製造の効率化に貢献し、社長賞を受賞した。
5	平成 18 年 8 月 ～ 令和 2 年 (14 年 ヶ月) □□精工株式会社 品質管理部 室長 (正社員)	品質管理部へ異動 TQC推進室で全社にTQCを推進	それまで部門ごとにバラバラであった品質に関する考えを、日科技連の指導を受けTQCの手法を取り入れて統一。事実に基づき科学的な分析方法で真因を突き止め抜本的な改善方法を導き出す考えは目からうろこだった。
6			

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種運転免許	xx県公安委員会	自家用車運転のために取得した
	昭和 55 年 8 月		
2	フォークリフト運転免許	xx県公安委員会	荷物運搬業務のために取得
	昭和 57 年 12 月		
3	1級 機械加工技能士	国家資格	モノづくりの基本資格として、業務に活かすために取得
	平成 2 年 8 月		
4			
	年 月		
5			
	年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 5 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	昭和 51 年 4 月	xxxx工業高等学校 機械科	部活は柔道部。副部長を務めて、みんなをまとめた。
	～ 昭和 54 年 3 月		
2			
3	年 月 ～ 年 月		
4	年 月 ～ 年 月		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。